■電気特性

電源電圧（V）	入力電流（A）	消費電力（W）
ＡＣ１００	１．１９	１１９
ＡＣ２００	０．５９	１１６

注）上記電気特性は、専用電源ユニット使用時の値です。

■お手入れのしかた

① 器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具が高温となっていますので、しばらく（２０～３０分程度）時間をおいてから行ってください。
② 器具の外面や前面カバーの外面の汚れは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭きとってください。
③ ホースなどで直接器具に水をかけないでください。また、モップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。器具内への浸水や器具の破損の原因となります。

保守

接触禁止

■使用上のご注意

- ●ＬＥＤ素子にはバラツキがあり、同一の形名の器具においても光色、明るさが異なる場合があります。不良ではありませんのでご了承ください。
- ●安全上ＬＥＤ光源を直視しないでください。
- ●ＬＥＤモジュールの交換はできません。
- ●万一、前面カバーが破損した場合には、必ず器具交換を行ってください。そのまま使用しますと絶縁不良、感電の原因となります。
- ●器具上にほこりが堆積しない様には清掃してください。火災の原因や器具の寿命に影響を及ぼします。

■保守・点検のために

施工記録

保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具形名		工事店名
電源ユニット形名		
取付年月日		電話番号　（　　）

保証について

- ・ 保証期間は、商品お買い上げ日より１年間です。
- ・ ２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分以下の期間とします。

修理を依頼されるとき

- ・ 保証期間中中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
- ・ 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・ アフターサービスについてご不明点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）にお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

１．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（１）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（２）お買い上げ後の取付け場所移設、輸送、落下等による故障及び損傷
（３）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
（４）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（５）施工上の不備に起因する故障や不具合
（６）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（７）日本国以外での使用による故障及び損傷
２．離島及び離島に順ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
３．工事店が取付日を施工記録に記入していない場合

部品について

- ・ 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
- ・ 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・ 補修用修理部品の保証期間
  弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後６年保有しています。
  補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
  （セード、グローブは含まれません）

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買上げの販売店（工事店）へご相談ください。

日本国内専用
Use only in Japan

横浜機工株式会社　〒236-8647 神奈川県横浜市金沢区福浦２丁目１１番１
TEL (045) 787-7314
FAX (045) 781-2709

お客様はお読みになった後も必ず保管してください。

YK-LEDS　横浜機工ＬＥＤ屋内用高天井器具取扱説明書

保管用

製品名	形番	重量
高天井器具	ＨＬＬ０５Ａ	２．７ｋｇ
電源ユニット（同梱）	ＫＬＣＸ１Ｒ０－１４０Ｈ	０．６ｋｇ

このたびは横浜機工ＬＥＤ高天井器具・電源ユニットをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。
◎照明機器の工事に関しては、電気工事士の有資格者の施工管理が義務付けられています。

■安全上のご注意　商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

施工上のご注意

■工事店様へ

●工事が終了しましたら、施工記録を記入のうえこの説明書を必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- ●電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- ●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。
- ●調光制御装置には接続しないでください。誤動作、火災の原因となります。

取り付け

- ●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。

改造

- ●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。〔Ｄ種（第三種）接地工事〕

アース工事

- ●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
- ●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと、絶縁不良、器具落下の原因となります。
- ●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。
- ●器具と非照射物との距離は０．１ｍ以上離して使用してください。指定よりも近すぎると照射物の変色、変形、火災の原因となります。
- ●この器具は屋内専用器具です。屋外では使用しないでください。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。

使用環境

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- ●周囲温度は、－５℃～３５℃以外では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。

使用環境

- ●この器具は下向き点灯専用器具です。指定方向以外で使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。
- ●掘り込まれた狭い場所、筒などで覆われた場所には使用しないでください。高温による短寿命の原因となります。

取り付け

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

使用上のご注意

■お客様へ

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●お手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ●お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

保守

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- ●点灯中及び消灯直後は器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

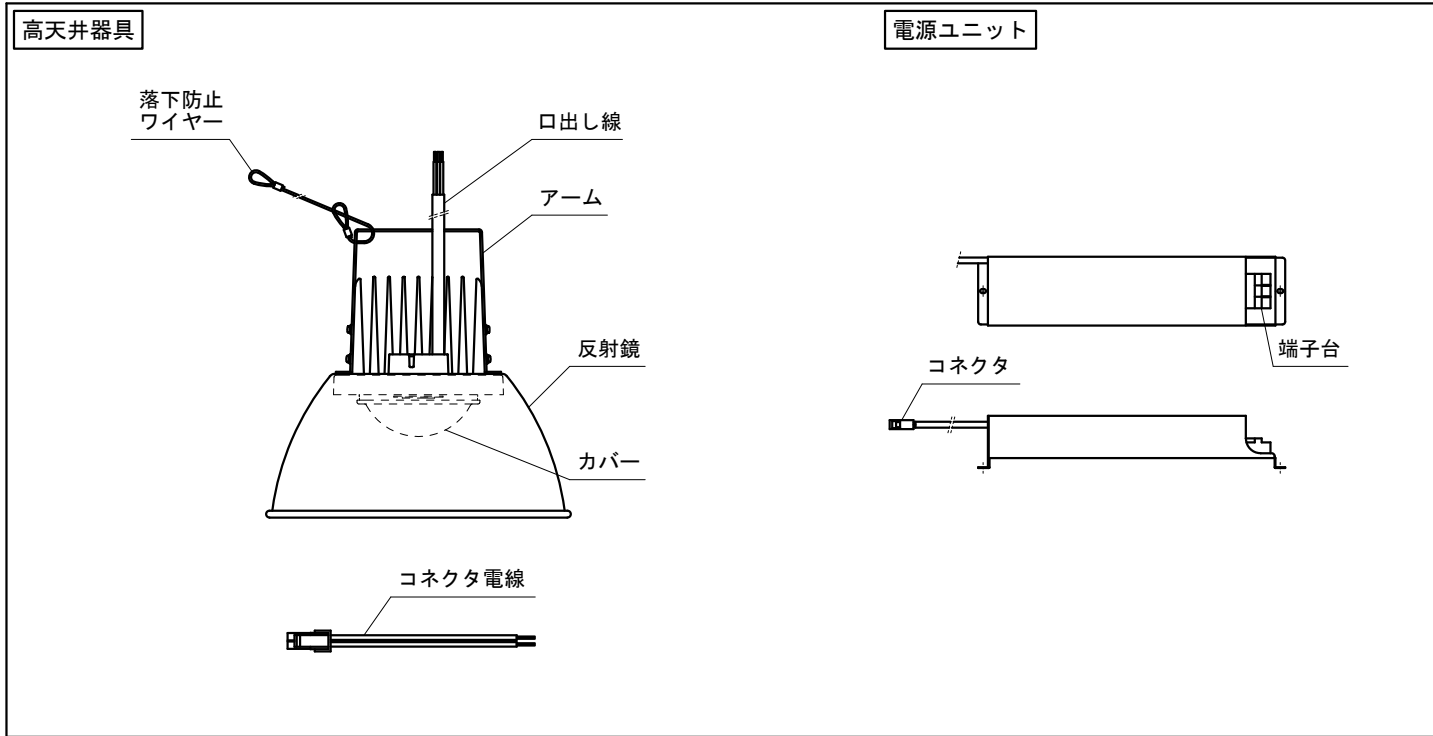
接触禁止

- ●器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。
- ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷つけたり、腐食の原因となります。
- ●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

保守

- ●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約１０年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）
  ※使用条件は周囲温度３０℃、年間３０００時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ●点検せずに長期間使用続けると、まれに、発煙、発火、感電などにいたる場合があります。

使用環境

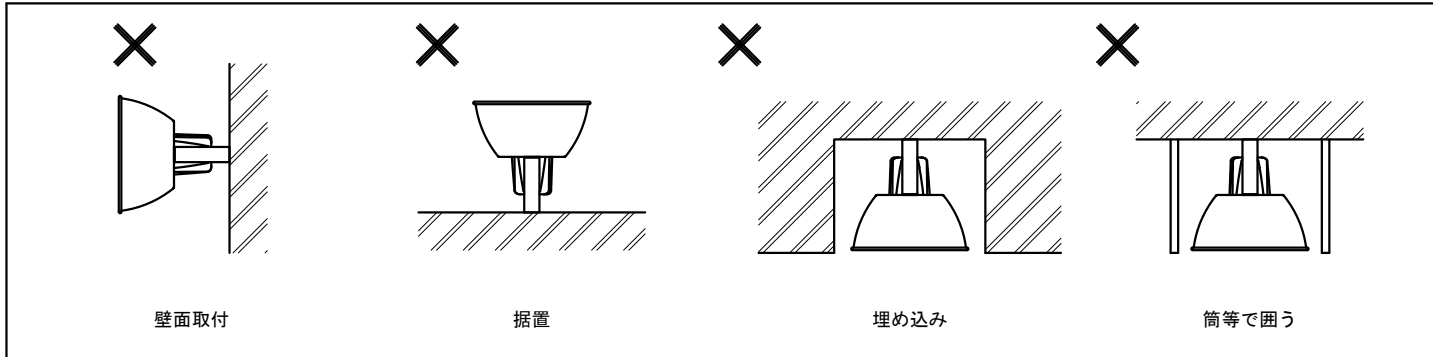
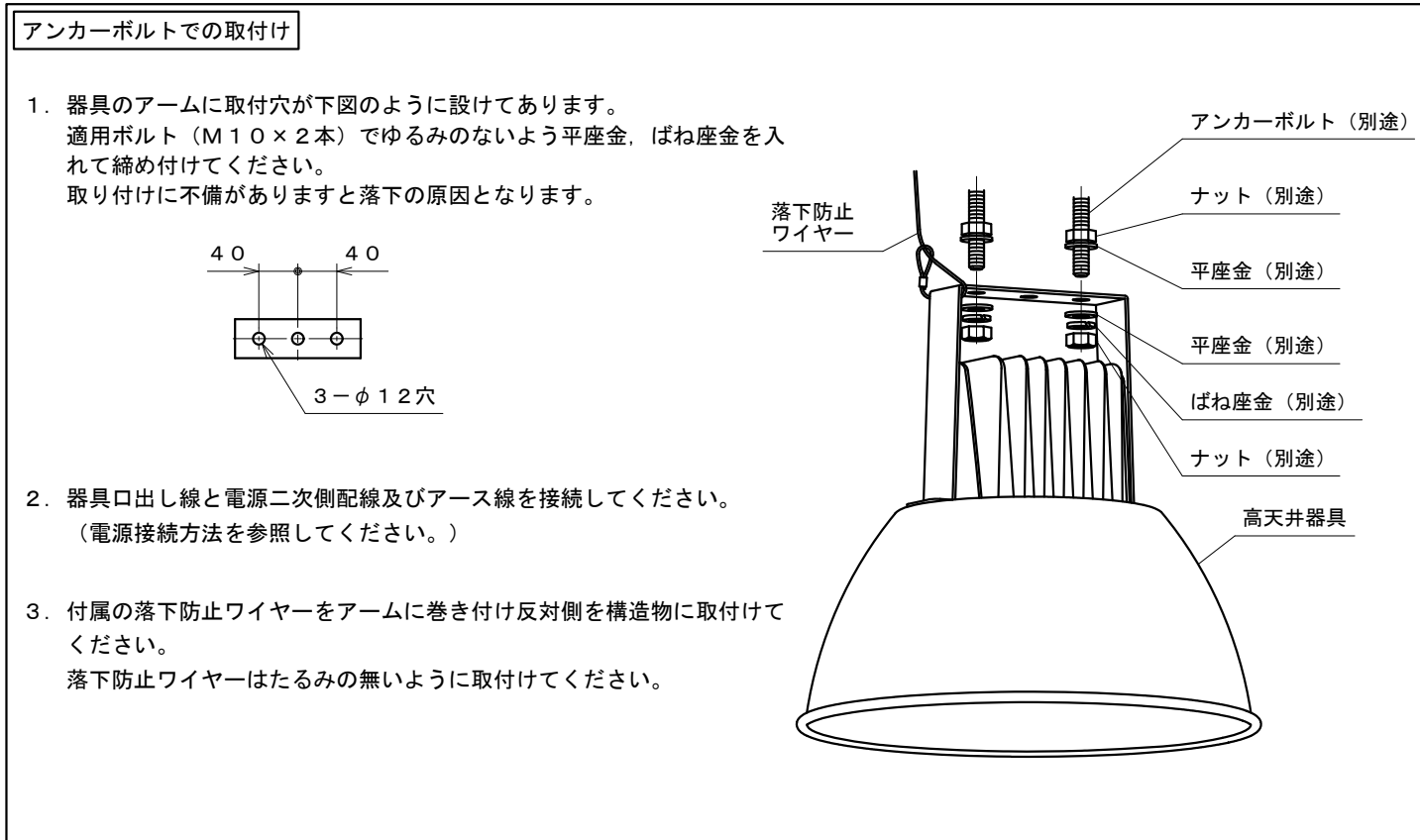
■各部の名前

■器具設置について

■器具・電源ユニットの取付方向

アンカーボルトでの取付け

１．器具のアームに取付穴が下図のように設けてあります。
　　適用ボルト（Ｍ１０×２本）でゆるみのないよう平座金，ばね座金を入れて締め付けてください。
　　取り付けに不備がありますと落下の原因となります。

２．器具口出し線と電源二次側配線及びアース線を接続してください。
　　（電源接続方法を参照してください。）

３．付属の落下防止ワイヤーをアームに巻き付け反対側を構造物に取付けてください。
　　落下防止ワイヤーはたるみの無いように取付けてください。

丸形露出ボックスへの取付け

※丸形露出ボックスへの取付けには吊り金具（別売）（形名ＨＬＺ０１Ａ）が必要となります。

１．吊り金具（別売）のフランジ部に取付穴が右図のように設けてあります。

２．高天井器具と吊り金具（別売）を吊り金具付属のＭ１０ボルト、ナットで連結してください。
　　締め付けが不十分ですと、器具落下の原因となります。

３．器具口出し線をフランジに通し電源二次側配線及びアース線を接続してください。（電源接続方法を参照してください。）

４．丸形露出ボックスに吊り金具付属のＭ４ねじ４本でフランジを固定してください。締め付けが不十分ですと、器具落下の原因となります。

５．付属の落下防止ワイヤーをアームに巻き付け反対側を構造物に取付けてください。落下防止ワイヤーはたるみの無いように取付けてください。

電源接続方法

１．器具の口出し線は０．７ｍです。
　　器具口出し線に付属のコネクタ電線を接続してください。
　　接続は極性（＋、－）を間違えないように、口出し線の電線色とコネクタ電線の電線色を合わせてください。
　　赤色：＋、黒色：－となっています。
　　逆接続しますと、不点灯、感電、焼損の原因のとなります。

　　器具と電源ユニットが離れている場合は器具口出し線に延長コード（別途）を接続後、コネクタ電線を接続してください。
　　延長コードは片側２０ｍ以内にしてください。

２．コネクタ電線を電源ユニットのコネクタに差し込んでください。
　　器具口出し線のアース線を接地してください。

３．電源ユニットの端子台に電源線、アース線を確実に差し込んでください。
　　電源端子台の送り容量は２０Ａです。
　　アース線はＤ種（第三種）接地工事を行ってください。

口出線の結線が不完全な場合には、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。

アース線の結線が不完全な場合には、感電の原因となります。

適合電線：φ１．６、φ２．０Ｃu単線
入力電圧：１００Ｖ／２００Ｖ（５０／６０Ｈｚ）